

医用原子力技術研究振興財団・神奈川県立がんセンター

**第 21 回市民向け公開講演会
重粒子線がん治療の実際と今後の可能性**

実施報告書

開催日:2026年1月24日(土)

会場:はまぎんホール・ヴィアマーレ

開催方式:対面方式

公益財団法人 医用原子力技術研究振興財団

実施概要

名称	第 21 回市民向け公開講演会～重粒子線がん治療の実際と今後の可能性～
共同主催	地方独立行政法人 神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター 公益財団法人 医用原子力技術研究振興財団
後援	文部科学省、厚生労働省、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構、公益財団法人日本対がん協会、 公益社団法人日本放射線腫瘍学会、神奈川県
日時	2026 年 1 月 24 日(土) 13:30 開会(12:30 開場・受付)、16:00 閉会
形式	対面方式
会場	はまぎんホール・ヴィアマーレ 〒220-8611 横浜市西区みなとみらい 3 丁目 1 番 1 号 電話: 045-225-2173

■プログラム(敬称略)

時間	登壇者	タイトル
13:30 (5)	医用原子力技術研究振興財団理事長 垣添 忠生	開会のあいさつ
13:35 (10)	神奈川県立がんセンター 病院長 酒井 リカ	神奈川県立がんセンターの紹介
13:45 (45)	量子科学技術研究開発機構 QST 病院長 石川 仁	特別講演
14:30 (15)	休憩	
14:45 (25)	神奈川県立がんセンター 泌尿器科部長 中井川 昇	重粒子線が変えるがん治療:前立腺がんから腎がんへの新たな展開
15:10 (25)	神奈川県立がんセンター 消化器内科 肝胆膵 医長 戸塚 雄一朗	重粒子線で挑む膵臓がん・肝臓がん治療
15:35 (10)	神奈川県立がんセンター 放射線治療科部長 加藤 弘之	その他部位と重粒子線治療
15:45 (10)	神奈川県立がんセンター 放射線治療科部長 加藤 弘之	質問コーナー
15:55 (5)	神奈川県立がんセンター総長 古瀬 純司	閉会のあいさつ

司会:齊藤 たかこ

開催実績

事前申し込み者数	295 名
当日参加者数	220 名(参加率:74.6%)
アンケート回収数	206 枚(提出率:93.6%)

事前準備 | 参加者対応

チラシ作成

A4、2P、両面カラー印刷、コート紙 90 kg、7、500 枚



ポスター作成

A2、1P、片面カラー印刷、コート紙 110kg、折加工あり 200 枚、折加工なし 40 枚



ガイドブック作成(一部抜粋)

A4、12P、フルカラー印刷、コート紙 90 kg、中綴じ、300 冊



チラシ送付

角 2 封筒に送り状、チラシ、ポスターを同封のうえ、393 件郵送。

申込フォーム作成

申込項目について、医用原子力技術研究振興財団様、神奈川県立がんセンター様と協議のうえ作成した。

ホーム

第21回 市民向け公開講演会 重粒子線がん治療の実際と今後の可能性

📄 お申込みフォーム

下記フォームに入力の上、お申し込みください。
お申し込み後に、ご登録いただいたメールアドレス宛にお申し込み確認メールを送信します。
メールが届かない場合は運営事務局までご連絡ください。

セキュリティ設定によって迷惑メールフォルダ等にメールが振り分けられる場合がございます。
「@d-wks.net」からメールを送信しますのでメール受信制限をされている場合は受信できるように設定してください。
Gmailへ転送設定をされている場合にメールが届かないことがありますのでご注意ください。

📄 お申し込み内容

氏名 必須	<input type="text"/>	氏と名の間にスペースを入れてください。
フリガナ 必須	<input type="text"/>	全角カタカナ。氏と名の間にスペースを入れてください。
性別 必須	<input type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性 <input type="radio"/> 無回答	
年代 必須	<input type="radio"/> 10代 <input type="radio"/> 20代 <input type="radio"/> 30代 <input type="radio"/> 40代 <input type="radio"/> 50代 <input type="radio"/> 60代 <input type="radio"/> 70代 <input type="radio"/> 80代以上	
住所（市区町村） 必須	<input type="text"/>	市区町村名のみご入力ください（例：横浜市）
メールアドレス 必須	<input type="text"/>	半角英数字
メールアドレス（確認） 必須	<input type="text"/>	半角英数字。確認のためもう一度入力してください。コピーしないでください。
重粒子線治療についての質問事項	<input type="text"/>	
	重粒子線治療に関する一般的なご質問をお受けしています。個別の症状や治療方針など、具体的な医療相談にはお答えできませんのでご了承ください。	

📄 個人情報の取り扱いについて

利用目的：
お客様の個人情報は、本事業への参加登録および運営、ご案内の連絡通知、属性情報の分析・統計を目的として利用します。

個人情報の第三者提供について：
事務局は、以下の内容に基づき、お客様の個人情報を本事業の主催者に提供します。
・提供の目的：本事業の運営に関する情報をお客様にご案内するため

上記個人情報の取り扱いにご同意いただいた方は「同意する」を選択してください。
ご同意いただけない場合は登録できません。

個人情報の取り扱いについて **必須** 同意する 同意しない

次へ

📄 お問い合わせ

運営事務局 株式会社ディーワークス
〒111-0052 東京都台東区柳橋1-5-8 DKK柳橋ビル3F
TEL: 03-5835-0388 FAX: 03-5835-0296 E-MAIL: antm0124@d-wks.net

アンケート用紙

神奈川県立がんセンター様からいただいた原稿を基に、300部印刷のうえ会場へ持ち込んだ。

神奈川県立がんセンター・医用原子力技術研究振興財団共催 第21回重粒子線治療市民公開講演会 「重粒子線がん治療の実際と今後の可能性」 アンケート

本日はご参加いただきありがとうございます。今後の参考のために下記アンケートにご協力をお願いいたします。お帰りの際、受付にご提出ください。

*該当する番号に○をつけ、()には必要事項を記入してください。

問1 ご自身のことについて伺います。

年齢 () 歳代
性別 男性 ・ 女性 ・ その他
お住まい 相模原市 ・ 町田市 ・ 横浜市() 区 ・ その他()

問2 この公開講座を何でお知りになりましたか？(複数回答可)

- 1 ポスター・チラシ がんセンター、がんセンター以外の病院、区(市)役所、
県政情報コーナー、その他()
- 2 タウンニュース 3 県のたより 4 がんセンターホームページ
- 5 家族・友人等の紹介 6 駅構内のチラシやポスター
- 7 保険会社からの紹介 ※差し支えなければ会社名をご記入ください
(会社名:)
- 8 その他()

問3 参加された動機は何ですか？(複数回答可)

- 1 ご自身もしくは身近な人ががんに罹っている(いた) 2 がん治療に興味がある
- 3 神奈川県立がんセンターに興味がある 4 重粒子線治療に興味がある
- 5 その他()

問4 重粒子線治療について知っていますか？

- 1 知っている 2 聞いたことはあるが、詳しくは知らない
- 3 今回初めて聞いた 4 その他()

問5 講座時間はどうでしたか？

- 1 ちょうどいい 2 短い 3 長い
- 4 その他()

問6 講座の内容についてはどうでしたか？

- 1 とても満足 2 やや満足 3 ちょうどよい 4 やや不満 5 とても不満
- 6 その他()

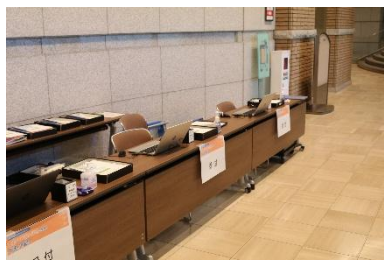
問7 ご自由にご意見・ご感想をお書きください (書ききれない際は裏面もご利用ください)

(例) 重粒子線治療の○○を知りたかった、講演が分かりやすかった等

ご協力いただきありがとうございました。

当日風景

受付準備風景



会場準備風景



登壇風景

垣添 理事長



酒井病院長



石川病院長



中井川先生



戸塚先生



加藤先生



古瀬総長



事後対応 | 参加者集計

参加者集計

事前申し込み者数	295 名
当日参加者数	220 名(参加率:74.6%)
アンケート回収数	206 枚(提出率:93.6%)

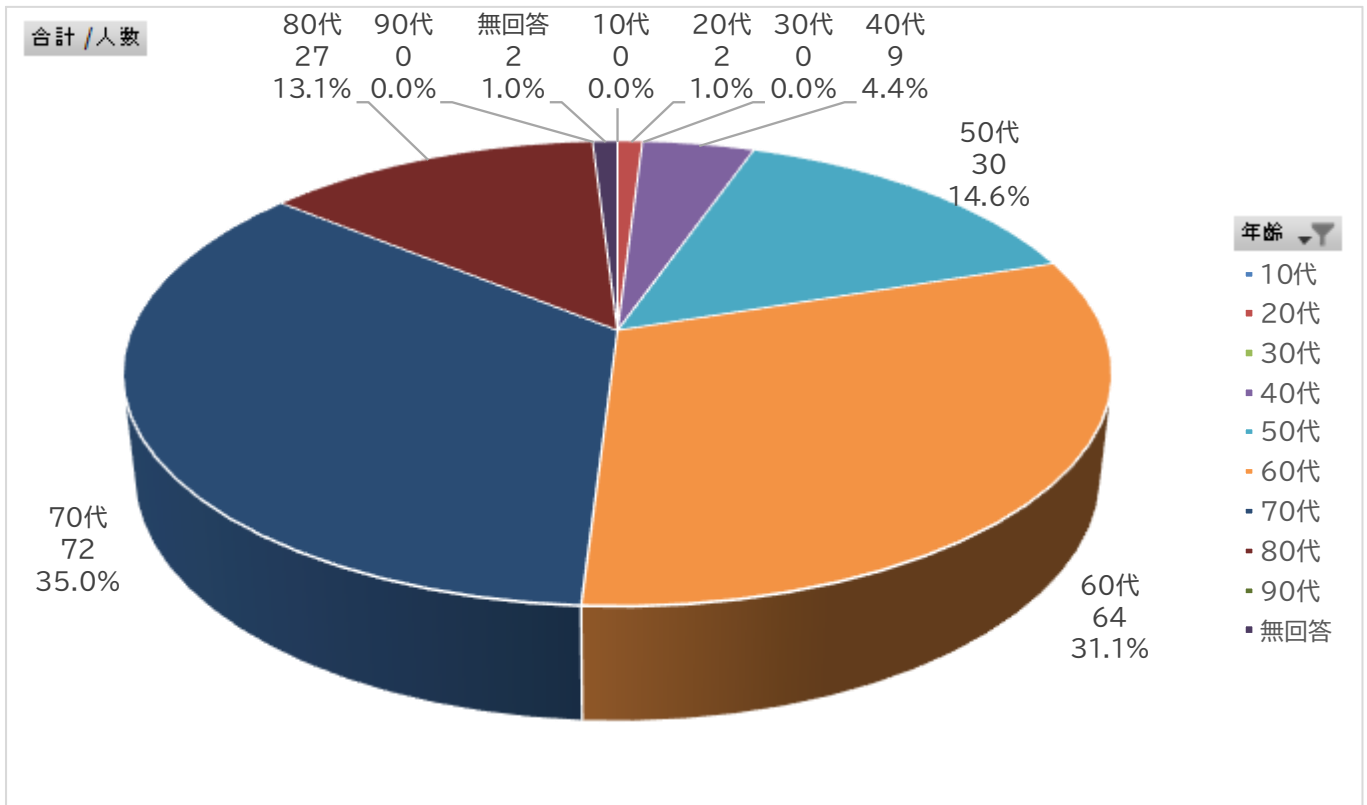
※車いす等でご来場の方はいらっしゃいませんでした

アンケート結果

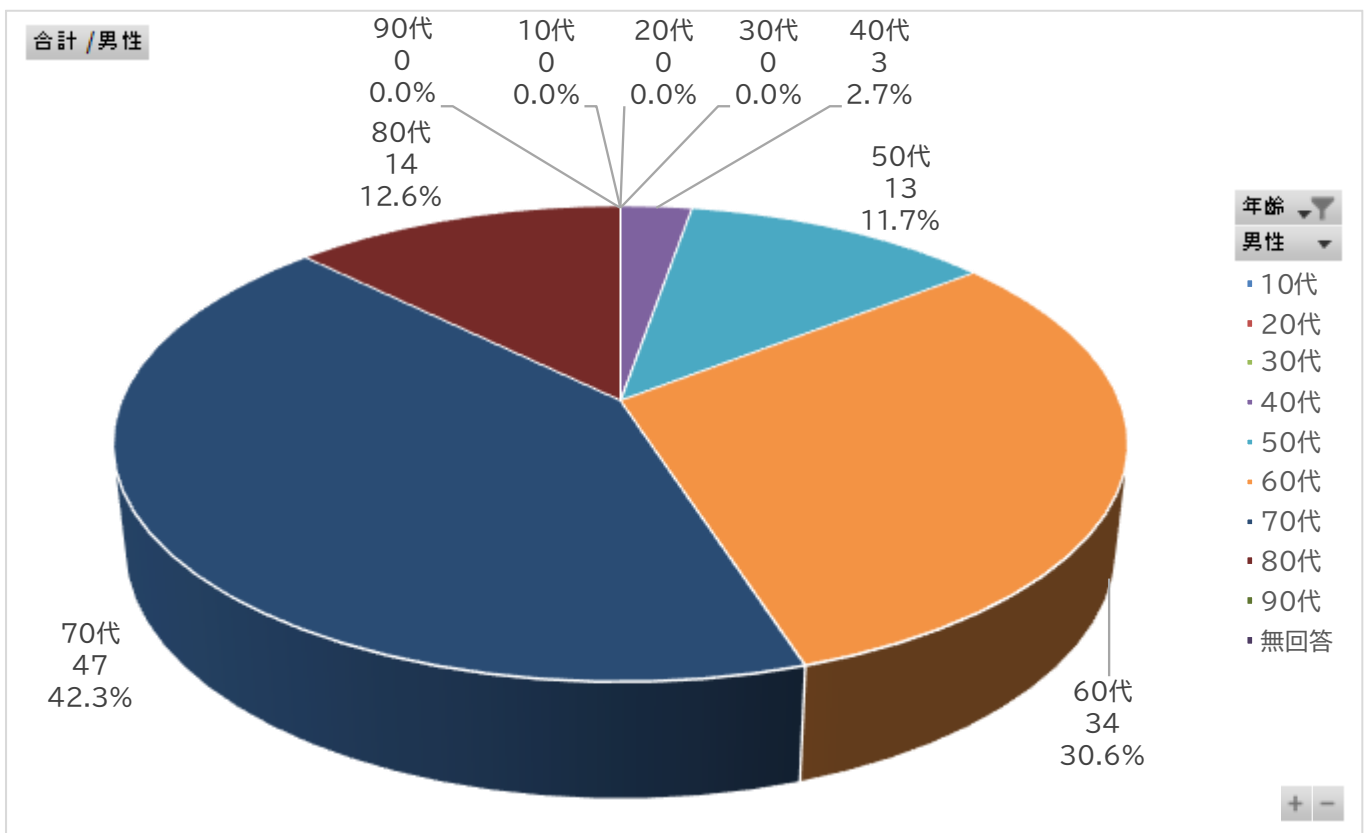
問 ご自身のことについて伺います

年齢	人数	男性	女性	無回答
10代	0	0	0	0
20代	2	0	2	0
30代	0	0	0	0
40代	9	3	6	0
50代	30	13	17	0
60代	64	34	29	1
70代	72	47	22	3
80代	27	14	13	0
90代	0	0	0	0
無回答	2	0	0	2
合計	206	111	89	6

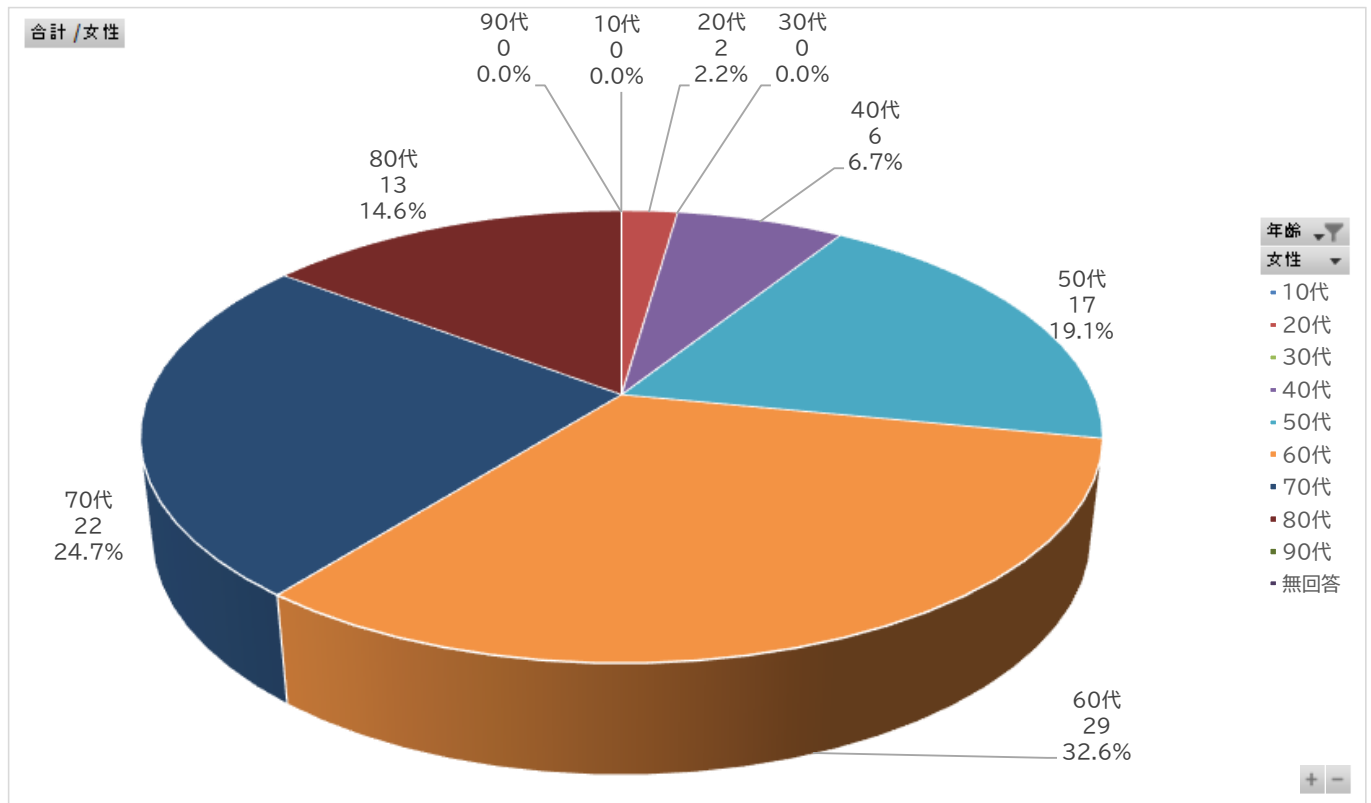
■参加者全体の年齢分析



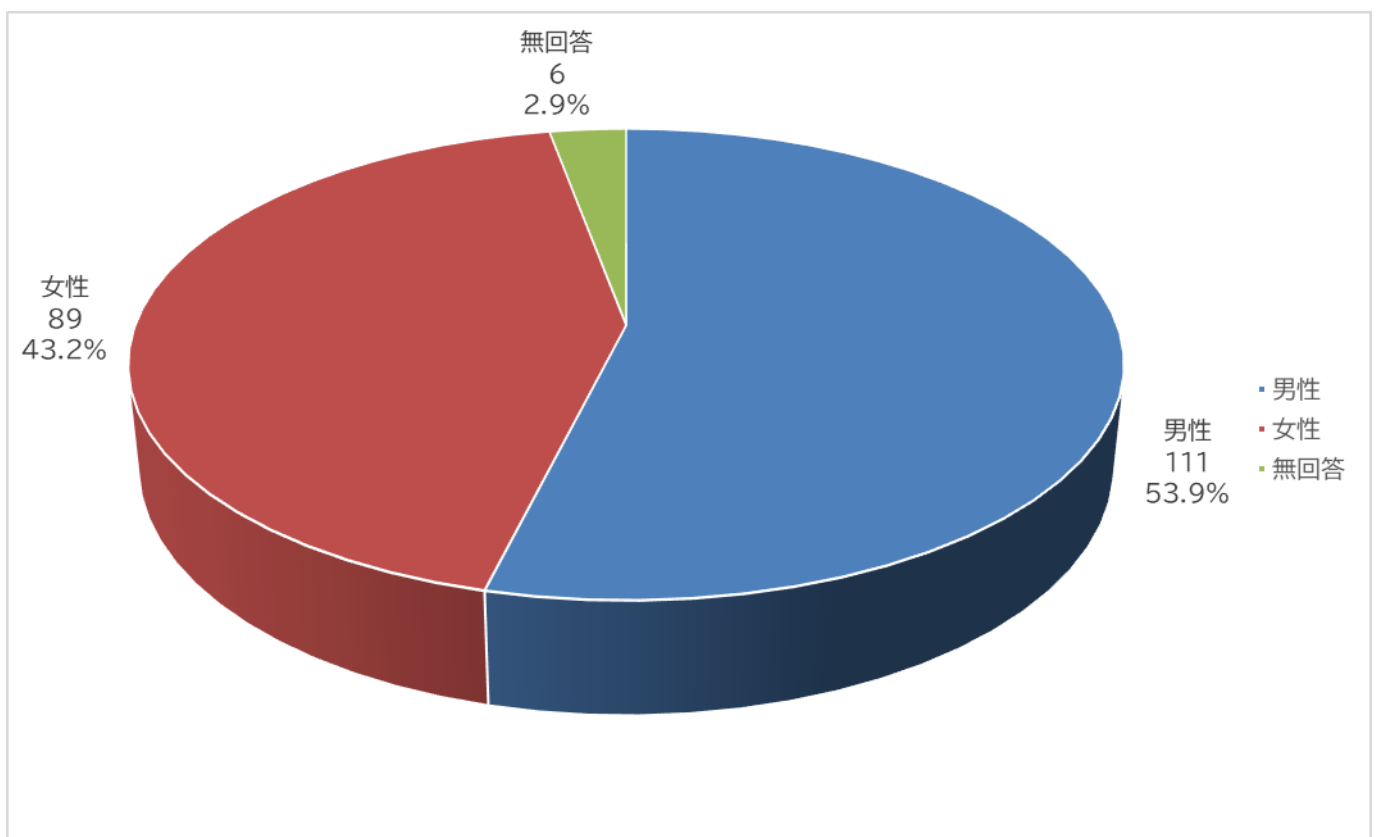
■男性参加者の年齢分析



■女性参加者の年齢分析

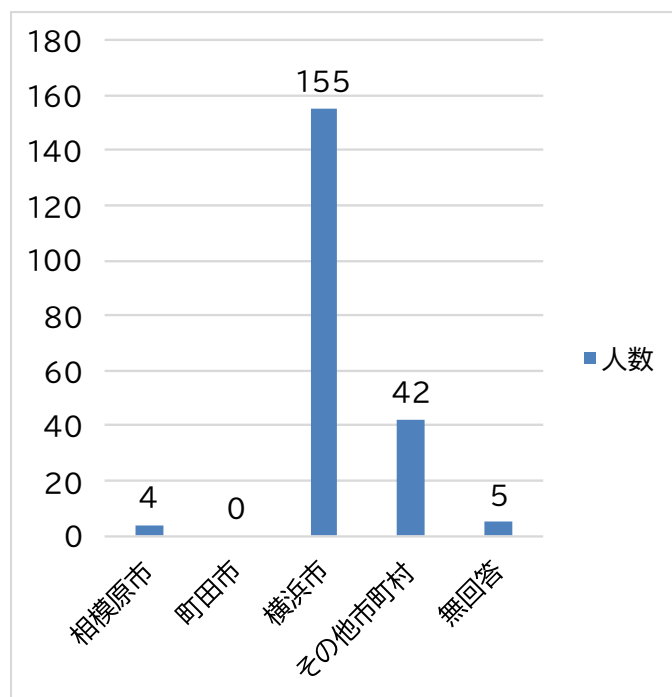


■性別について



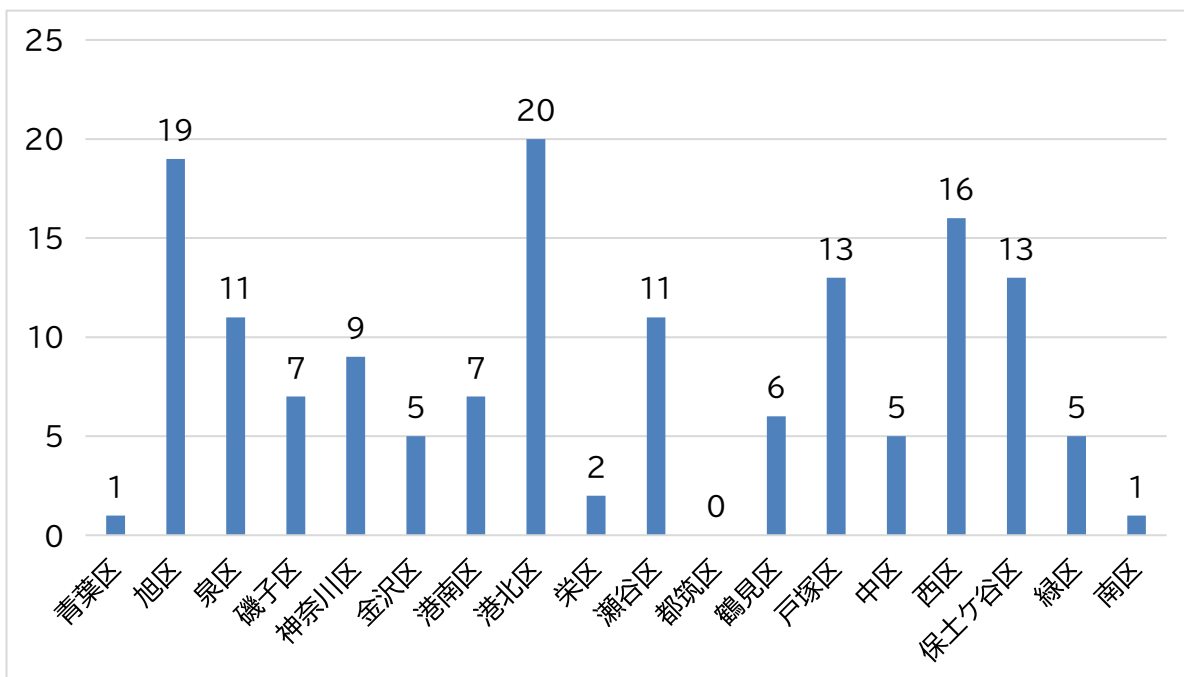
■参加者全体のお住まいについて

住まい	人数	構成(%)
相模原市	4	2
町田市	0	0
横浜市	155	75
その他市町村	42	20
無回答	5	2
合計	206	100



■横浜市内分析

横浜市内	数	構成(%)
青葉区	1	1
旭区	19	12
泉区	11	7
磯子区	7	5
神奈川区	9	6
金沢区	5	3
港南区	7	5
港北区	20	13
栄区	2	1
瀬谷区	11	7
都筑区	0	0
鶴見区	6	4
戸塚区	13	8
中区	5	3
西区	16	10
保土ヶ谷区	13	8
緑区	5	3
南区	1	1
未記入	4	3
合計	155	100



問 自由意見

- 治療の選択が増えてありがたいです。
- 免疫放射線治療、アブスコパル効果に関する見解を知りたかった。
- 当日でなくてもよいので個別の質問に時間をかけてご解答いただけたらありがたいです。
- 気になる「副作用」の事例や数値もうかがえたら良かったと思った。
- 石川先生の話はいいことばかりに聞こえてしまったが、X線や陽子線との住み分けを知りたかった。小規模な今後の施設に期待したい。中井川先生、戸塚先生、加藤先生のお話は分かりやすく説得力があった。がんになったらセンターを受診したい。F1の話は秀逸!!
- 重粒子線治療は転移ガンに適用することがむずかしいことがわかり残念に思った
- 質問1はわかりやすくて良かった。
- 身内を失ってがんが憎い。世の中からがんがなくなれば良いが無理な話だ。早く最先端の治療で笑顔ですごせる世の中になってほしいと願う。
- 重粒子線治療についてよく分かりました。
- とても効果の出る治療だとわかりました。体の負担が減るのが良いです。費用が高すぎてびっくりしました。少し不安がやわらぎました。参加出来て良かったです。
- 治療が色々ある事は良い事だと思いました。重粒子線治療はとても良いのだと分かりました。
- 分かり易い講演でした。ありがとうございます。
- ことばとしては知っていたが、内容を理解できたのが良かった。
- がんセンターの対応がよくわかった。
- 勉強になった。
- ”若くして亡くなった家族が現在だったらこの治療を受けてもっと長生きできたのだろうな…と思います。
- 今後のご活躍をお祈り申し上げます。ありがとうございました。”
- とても理解しやすい丁寧な内容でした。
- データ等の画面移動が早くメモが半分位でした。残念です。”
- 今回初めて講演会を聞けていろいろ為になりました。
- 全ての講演が分かりやすかった。ありがとうございました。
- 投影資料の1枚の情報量が多いと字が小さいので、見にくい時があるのが少し残念だった。
- ちょうど1カ月前に二俣川で入院手術だったので、切らずに治療できる重粒子線を選択できなかったのか？と後から思ったが針生検ができない場所がんと事前に診断できていない状況だったので、対象外だったのだと納得した。
- 広報活動をしっかりされていて素晴らしいと思いました。
- 進歩の早い領域なので、重要と思います。
- 戸塚先生の治療選択肢の一つは答えになっていないと感じました。
- 自分が関わらないようにしたいと思います。ありがとうございました。
- 陽子線との違いを知れました。
- この治療が有効ながんはどの部位なのか知りたかった。
- 出席できて良かったです。
- 前立腺がん治療について知りたかった。
- 神奈川県立がんセンターで重粒子線治療法が良く理解できました。
- 重粒子線治療の適応範囲がよく分かりました。万能ではないことも分かりましたが、今後ますます技術が発達することを期待しています。ありがとうございました。
- どの先生のスライドも実例を示したり、統計的な数値、表、グラフ等を示していただき、わかりやすかった。

- 県立がんセンターはとても混んでいると聞きます。
- 会場、暖房が暑い
- 重粒子線というのが今一つ理解しにくかった。
- ”主人が、がんの治療法いどんなものがあるか解らなかつた為聞きに来ました。
- 前立腺がんの為、講演をもっと早めに聞いていれば今見ていただいているドクターにもっと色々質問できたのに残念です。解かりやすい講演でよかったです。”
- とても分かりやすかったです。ありがとうございました。
- どんな治療か、その方向性がとてもよく理解できた。期待できる。ポジティブな気分になった。
- 写真が用いられていたり、スライドが見やすかったりと、すごく理解がしやすかったです。講演会を終えて、重粒子線治療についてより興味を持ちました。
- 世界をリードする治療施設で誇りに思います。東南アジアのVIP等に対してもPRして欲しいです。
- 希望のもてる治療方法があつて何より嬉しく思います。
- 重粒子線の事、各ガンの事もよく分かりました。データの使い方も説明にリンクして理解につながりました。
- 大変わかり易く、今後もこのような講演会に参加して知識を深めたいと思います。
- 治療費用と保険対象の有無を知りたかつた。治療後の副作用(後遺症)とその回復について知りたかつた。
- 参加して良かった。
- 重粒子に関して少し分かつた様な気がしました。
- どれも分かりやすい。聞く側の知りたい事を考えて、PPT作ってもらつたと感じた。現場先生の正しい情報を聞けて良かった。
- 石川先生のお話は聞き取りやすく、分かりやすかつた。多種のお話が聞けて、とても勉強になりました。また機会があれば参加したいです。
- IMRTと比較して治療の選択をしたかつた。
- 現在、前立腺の病気です。心強く感じました。
- とても参考になりました。
- ホームページにある程度同様の情報があることを先に言ってほしかつた。メモが大変だつた。
- 先生方のお話しがとても分かりやすかつたです。貴重な情報をいただきありがとうございました。
- 国〇プロジェクトであること、これからの発展が見込まれることがよく分かつた。
- 主人が治療を受けました。がんセンターの事も良く解かりました。先生方に感謝申します。重粒子治療の勉強をさせて頂きました。ありがとうございました。
- ありがとうございました。
- 県立がんセンターのi-Rockの現状が良くわかつた。適応疾患、ステージだけでなく、重粒子線治療にかかる費用もわかり、とても勉強になる。
- I-ROCK治療を始めています。どんな治療をするのかより知りたくて参加しました。I-ROCKができるまでの歴史も知れて、感動しました。がん治療に希望が持てました。
- とてもいいで良かったです。もっといろんな場所に出来たらいいと思います。
- 治療法が進んでいます。今後もよろしくお願いします。
- スライドを含め分かりやすかつた。
- 様々ながんの診断・治療の流れがわかつてよかつた
- 保険診療で受けられるものもあるということが驚きました。いい機会を頂きありがとうございました。
- くり返し治療は可能か？
- 重粒子線治療が、がん治療の選択肢の1つであるという認識でしたが、より積極的に判断する材料になりました。

- 肺ガンステージ 4、間質性肺炎になり、縦隔リンパの癌が大きくなり放射線治療を検討したがリスク高く、重粒子線治療を勧められ、保険に入っていなかった為、ope で除去予定です。今後利用する可能性もあり、とても勉強になりました。ありがとうございました。保険適用になる事を願ってます。
- 思っていたより、以前から重粒子線が利用されていたので驚いた。
- 先進医療のひとつとして知りたかった(保険には入っているから)。神奈川在住で良かったです。(いざとなったら、通院に楽) どんどん進歩してるのですね。
- 未知の分野なのでよい機会でした。ありがとうございました。
- ”・貴重な情報をありがとうございました。
・患者にやさしい医療に向けお願いします。”
- 先進医療のみと思っていたが保険適用も有ることが理解でき、分かり易く良かった。ありがとうございました。
- よく理解できた。また講演を続けて下さい。ありがとうございました。
- あまりわからないまま、「ガンの保険」に入り先進医療、が必要かもと、とりあえず加えて今を過しています。昨日、急激に腫瘍マーカー値が上がり、年の後年にはあれよあれよという間に胃全摘となり、今、集学的治療として、抗ガン剤治療がはじまったところです。重粒子線はタイトウしませんでした、少しずつ知識として積み重ねられたところです。ありがとうございました。
- ありがとうございました。勉強になりました。
- 重粒子線治療について具体的にわかる事ができてよかったです。
- ①受付の QR コードとてもスムーズで便利でした。
- ②なお、このアンケートも QR からのスマホ入力でも回答もできればと思いました。
- ③QST 初めて聞き、知って良かったです。※全テーマ、大変勉強になりました。ありがとうございました。”
- F1 チームの例えはとても良い。ありがとうございました。
- 今後、日本でもさらに膵ガンが飛躍的に増える予想なので、自分も IPMN で経過観察患者中ですので、早く安価に膵ガン治療全般に重粒子線が使えるようになって欲しいです!!
- 大変有意義な講演でした。
- とてもよかったです。ガンになっても安心な気分になりました。
- 現在治療中の者です。選択が一つ増えて良かった。
- 重粒子治療を詳しく知る事が出来て良かった。家族と相談しながら決めたいと思った。家族が適応する患者かわからないので…相談に行きたいと思う。(がんセンターの予約)
- 過去 20 回の講演会を知るキカイがありませんでした。新聞取ってないのでタウンニュースもないしスマホもパソコンもありません。
- 受術者がどうやって費用を工面しているのか実例を聞きたかった。
- とても分かりやすかった。最新の情報がとても参考になりました。
- 重粒子線によるがん治療を体系的に学ぶ事が出来大変参考になりました。
- 重粒子線治療の治療対象範囲が、今後もっと増えていくことを期待したいです。自分の親は大腸がんから肝臓に転移しています。転移したがんにもどんどん適応されることを望みます。
- 大変参考になりました。理解できました。
- スクリーンがとても見やすかったです。分かりやすい言葉でお話下さり、集中して聞けました。
- 重粒子線治療の特徴が良くわかった。胃ガンが対象でなかったのが残念。
- 知識が深まりました。ありがとうございます。
- 今日参加してよかったです。ありがとうございました。
- 大変参考となりました。

- 前回の講演はアイラックが○きる！重粒子の建設途上だったのか？近くの HP で医学の進歩を知り、安心感があります。正確な情報を得ました。
- 話のスピードが速く、ついていくのが大変でした。
- 参考になりました。ありがとうございました。
- 次はゲノムについて勉強したい
- とてもよく理解できました。ありがとうございました。
- 重粒子線治療の現状(進展○)が分かり参考になりました。
- 主治医に先進医療を受けたいと言うのはタブーだと聞きました。自分で調べて自分で○○に行くのは大変との事です。もっと医師も先進医療も知ってほしいです。
- 窓口が狭い。知らない人も多い。保険の事も今日知りました。よかったです。”
- 講演会、大変参考になりました。
- 自身の前立腺ガンについて重粒子線治療を検討したい。
- 重粒子線治療の今後の発展に期待しています。ありがとうございました。
- 手術との併用効果について知りたかった。
- フリーWi-Fi とセットでの QR コードアンケート採用を検討願います。
- 座席として、前列に関係者を待ってるのはいかななものか？
- 各種の講演会の情報展開をしっかりお願いします。
- アンケート提出は、must とすべきで考えてます。
- 重粒子線治療が膀胱がんでは認識が違ったということが気づけて良かったです。
- 講演中の紹介掲示物を紙ベース(縮小版)で受け取れると有難い。
- HP から入り YouTube を見ると良いが、「ピンポイントで、あの情報を目視したい」時に手掛りとして縮小版が有効(そうではないと、YouTube に取る気持ちがなえる)”
- 普及には装置メーカーの努力も大切と思います。もっと日本の装置メーカーも紹介してほしい(電機メーカー等)
- 講演内容の資料を配布してほしい。どうしても専門的なことでもあり資料は必要。こんなに○○な冊子を作成するよりは内密の資料が必要だと思う。
- 重粒子線治療のことを知りたかったので良く分かりました。有難うございました。
- 費用の開示が参考になった。
- 分かりやすく、適応と不適がある事が理解出来て良かった。

動画編集

カメラによる撮影データ、発表スライドデータ、会場音声データを素材として、カット、補正、合成を行い、神奈川県立がんセンター様の公式YouTubeチャンネル用動画データを作成した。

編集後は、1ヶ月程度、修正のやり取りを重ねて校了データを共有した。

公開動画

「開会のあいさつ」パート

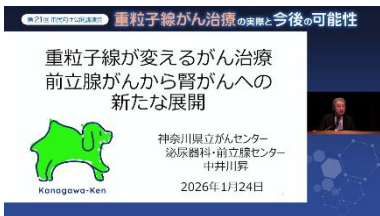
「神奈川県立がんセンターの紹介」パート

「特別講演」パート



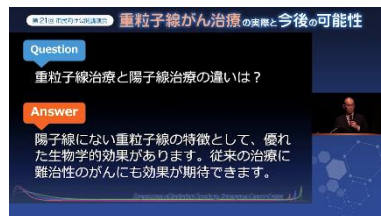
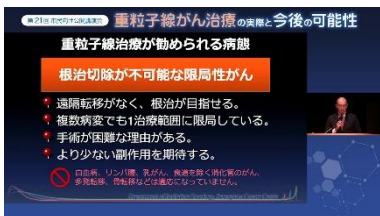
「重粒子線が変えるがん治療：前立腺がんから腎がんへの新たな展開」パート

「重粒子線で挑む膵臓がん・肝臓がん治療」パート



「その他部位と重粒子線治療」パート

「質問コーナー」パート



「閉会のあいさつ」パート

